

KANDA

荏田町勢要覧 2020

世界とつながる
希望と活力あふれるまち





①



②

苅田町のプロフィール

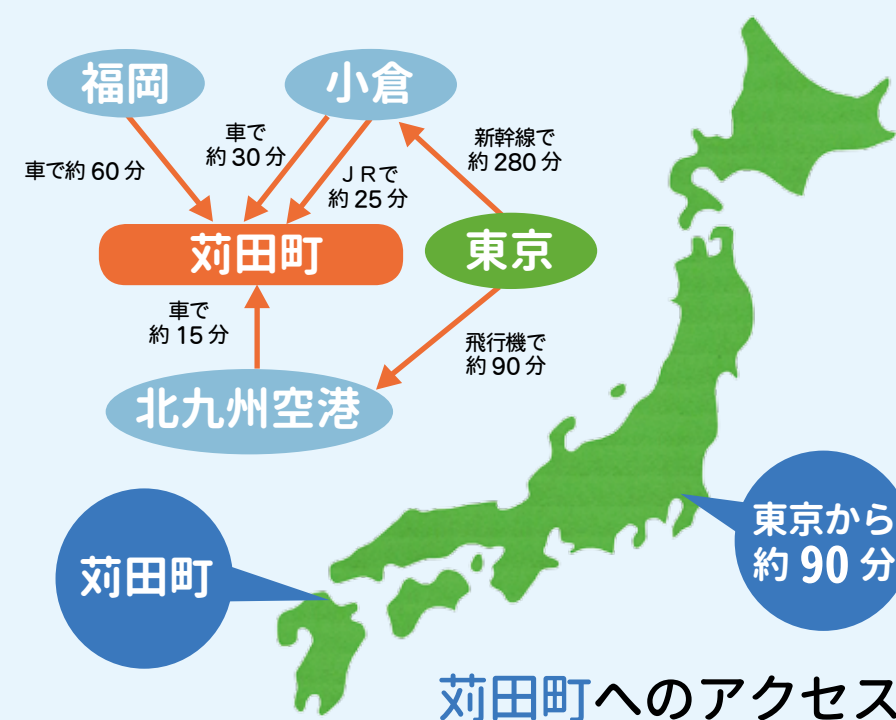
苅田町は福岡県の北東部、北九州市と行橋市の間に位置する人口約3万7千人、面積約49平方キロメートルの町です。東は波穏やかな周防灘に面し、西は緑豊かな山々が連なっています。この海と山の間を国道10号線と東九州自動車道、JR日豊本線が南北に走っており、沿線に市街地が形成されています。

苅田町発展の礎は苅田港であり、港に沿って臨海工業地帯が広がっています。そこでは、セメント産業や自動車産業をはじめとして日本有数の企業が操業しており、今後も新たな企業の進出が見込まれています。また、苅田港沖には北九州空港があり、東九州自動車道苅田北九州空港インター

チェンジと併せ、陸・海・空の交通結節点となっています。

工業都市の印象が強い苅田町ですが、貴重な歴史遺産も数多くあります。邪馬台国伝説にまつわる三角縁神獣鏡を出土した石塚山古墳、そして御所山古墳はいずれも国指定史跡となっています。祭の歴史も古く、修験道の祭等覚寺の松会は約千年、苅田山笠は約五百年の伝統があります。カルスト台地である平尾台に連なる山間部には、国の天然記念物青龍窟や広谷湿原などの自然遺産があります。

苅田町は交通ネットワークを活かした産業の発展を基軸としながら、先人から受け継いだ貴重な歴史、伝統文化、自然を継承し、誰もが安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めています。



苅田町へのアクセス



苅田町章

苅田町、小波瀬村、白川村の合併を記念して制定。苅田の「苅」を図案化し、これを円で囲んで地域社会の円満性を表現。太い横線は「港・苅田」の繁栄を象徴しています。

町章制定：昭和30年1月1日



町のシンボルマーク

Kをモチーフに、グリーンの円は豊かな自然を、波は周防灘の波を、また赤い楕円は町の活力とエネルギーを表しており、それらを大きな輪で結び人々が仲良く暮らす様子を表現しています。



町の花 / パンジー



町の木 / クスノキ



③



④



⑤



⑥



⑦

写真の説明：①臨海工業地帯②空港連絡橋③等覚寺地区④鬼の唐手岩⑤木造薬師如来坐像⑥御所山古墳⑦松山城跡



臨海工業都市

苅田町は、かつて製塩業が営まれていた村でしたが、1920年に豊国セメント（現三菱マテリアル九州工場）が操業を開始し、臨海部の発展が始まりました。1939年には筑豊炭田の積出し港として苅田港の築港工事が始まり、1956年には九州電力苅田発電所が発電を開始しました。1964年には麻生セメント苅田工場と宇部興産苅田セメント工場が相次いで操業を始め、1973年には日立金属（現同九州工場）が操業を開始しました。

そして、工業都市として大きく発展するきっかけ

となったのが、1975年の日産自動車九州工場（現日産自動車九州）の進出です。これ以降、多くの自動車関連産業が集積し、2005年にはトヨタ自動車九州苅田工場が、2009年には日産車体九州が操業を開始。2019年には、新松山工業団地にユニ・チャーム九州工場が操業を始め、さらにバイオマス発電所3社が立地を表明し、建設工事が進められています。

このように苅田町は、日本有数の企業が立地する臨海工業都市として、そして「ものづくりの町」として、さらなる飛躍が期待されています。



日産自動車九州



トヨタ自動車九州

交通結節都市

苅田町には2006年に開港した「北九州空港」が車で約15分の距離にあります。24時間運用可能という海上空港の特長をいかし、国内線は羽田空港に早朝から深夜まで一日15往復就航しているほか、那覇空港と静岡空港に就航しています。また、国際線は東アジアの国々へ就航しています。加えて、那覇空港と韓国仁川空港に国際定期貨物便が就航し、これらの空港を経由して世界各地へ向けた航空貨物輸送ネットワークが構築されています。

鉄道交通は、苅田駅から小倉駅まで約25分、小倉駅で新幹線に乗り換えれば、福岡・熊本方面や関西方面へスムーズにアクセスできます。道路交通は、2006年の北九州空港開港にあわせて供用された東九州自動車道の「苅田北九州空港IC」から、日本全国に高速道路がつながっています。海上輸送は、苅田港から商船三井フェリーの定期航路が就航しており、東京港まで輸送が可能です。

このように苅田町は、陸・海・空の交通機関が充実しており、人の移動や貨物の輸送に適した日本有数の交通結節都市として地域の産業活動を活性化しています。



北九州空港



東九州自動車道苅田北九州空港インターチェンジ付近

Topic ものづくりの町を支える工業大学と工業高校

京築地区唯一の大学である西日本工業大学と苅田町は連携協力に関する協定を2013年に結び、まちづくりを協力して行っています。同大学は町審議会への専門家派遣や学生ボランティアによる防犯パトロールをはじめ、学校教育や生涯学習、産学官連携など様々な分野で町と連携し協力関係を深めています。



西日本工業大学

福岡県立苅田工業高等学校は、地域の産業を支える人材育成を行うとともに企業や町と協働でイベントを開催するなど、町の活性化に大きな貢献をしています。

ものづくりのまちを支える大学と高校は、苅田町にとって、今やかけがえのない存在となっています。



苅田工業高等学校



子育て支援

●子ども医療費支給制度

義務教育終了前の子育て家庭の経済的な負担を軽減するため、所得制限を設けずに医療費軽減を推進しています。

●保育料補助

無償化の対象とならない0～2歳児の保育料を国の基準から2割削減しています。また、第3子以降の子どもの保育料を補助しています。

●子育て支援センター

子育てに関する情報交換や交流をはかる子育てひろばです。子育て講座や子育て相談などを行っています。

●放課後児童クラブ

働く保護者を支援するため、全小学校区に放課後児童クラブを設置しています。

●放課後子どもひろば

子どもたちが自由に集い、異なる学年や地域の人々と交流できる安全な居場所として、全小学校に設置しています。



教育

●町独自の教職員の配置

特色ある学校教育の推進のため、町が独自に教職員を採用しています。少人数学習など、きめ細かな指導を実施し、学力の確かな向上を目指します。また、専科教員による専門的指導を行うことで、学校の特色化の推進や子どもの個性を伸ばします。

●小学1年生からの英語活動

小学校1年生から、ALT（外国語指導助手）による英語の活動を行っています。外国の文化や英語表現に慣れ親しみ、コミュニケーション能力など国際感覚の基盤を養っています。



●国際交流

世界に視野を広げるため、小学校でホームステイの受け入れや国際交流活動を実施しています。

●ふるさと学習

ふるさとの歴史、自然、史跡などを学び、苅田町や日本の文化に誇りを持った子どもたちを育てます。

●小規模特認校

町立片島小学校を特認校に指定し、町内外から一定の条件のもとで就学できるようにしています。少人数ならではのきめ細かな指導や地域と連携した教育を行っています。



福祉・健康

住民一人ひとりが、地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現を目指しています。

町では、地域住民、苅田町社会福祉協議会、地域包括支援センターなどが連携し、小学校区単位で福祉課題解決の取り組みを進めています。

健康づくりと福祉の拠点となっている総合保健福祉センター（パンジープラザ）は、各種健康診査や健康増進教室などの保健事業、デイサービスなどの福祉事業を行っています。同センターには、浴室やレストラン、公園などがあり、町民憩いの場になっています。



地域福祉に関するワークショップ



総合保健福祉センター（パンジープラザ）



安心・安全

●防災対策の充実

地域と町が連携し、その地域の特性に応じた避難訓練や（ハザードマップを使った）出前講座等啓発、また避難支援の強化などを展開しています。

●地域防災体制の確立

一人ひとりが、起こり得る災害を正しく理解し、いざという時にも適切な行動がとれるよう、「自助・共助」を基本とした自主防災組織などの活動強化に取り組んでいます。

●安心安全パトロール

地域の防犯活動を進めるためにボランティアが中心となって安心・安全パトロールを実施しています。また青色パトカーで町内を走り、町民の安全を見守る活動を行っています。

●消防施設の充実

災害から町民の生命・財産を守るため、消防本部を町単独で設置し、消防施設の充実に努めています。



地域の自主防災組織の避難訓練



震災や事故の際に人命救助にあたる救助工作車

快適な生活

●公園の整備

ゆとりある生活環境をつくるため、公園の整備を進めています。町内最大の向山公園は、アスレチック遊戯施設、遊歩道、野球場、テニスコートなどの施設があります。また大熊公園には、サッカーもできるグラウンドやテニスコートなどの施設があります。

●コミュニティバスの運行

町内の駅や公共施設、商業施設、病院などを巡るコミュニティバスを運行しており、町民の方々の住みよいまちづくりを推進しています。



大熊公園の芝生広場

●土地区画整理事業による市街地の形成

職住近接型の良好な住宅地を確保するため、与原土地区画整理事業を進めています。

●循環型のまちづくり

分別ルールに則って出されたごみは、第三セクター・荻田エコプラント(株)とリサイクルセンターで処理をしています。エコプラントでは、燃えるごみから固形燃料を製造し、セメント製造の補助燃料にしています。リサイクルセンターでは、缶・ビン・ペットボトルをリサイクルして資源化しており、循環型のまちづくりを推進しています。



町内を走るコミュニティバス

Topic 多文化共生の取り組み

荻田町には企業で働く技能実習生や留学生をはじめ、様々な国の人が暮らしています。町では外国の方が安心して暮らせるよう多文化共生の取り組みとして、2018年に外国人向けの「荻田町生活情報ガイドブック」を発行しました。同ガイドブックは、英語・中国語・韓国語・ベトナム語版があり、荻田町で安心して暮らしていくための情報を掲載しています。また、多文化共生イベントを毎年開催しており、地域の方と外国の方が、様々な国の習慣や文化に触れながら交流を深めています。

学校では外国語教育の取り組みや、アジア太平洋諸国の児童のホームステイ受け入れを通じて、国際理解の教育を推進しています。



多文化共生イベントで交流する外国人のみなさん



宇原神社神幸祭 苅田山笠

三大まつり

●等覚寺の松会 (国指定重要無形民俗文化財)

等覚寺の松会は千年以上も前から伝わる山伏の祭典で、毎年4月の第3日曜日に白山多賀神社で行われます。約11mの松柱の上で行われるクライマックスの「幣切り」は、全国でもここにしか残っていない貴重なものです。



等覚寺の松会

●苅田山笠 (県指定無形民俗文化財)

宇原神社神幸祭「苅田山笠」は五百年以上の歴史があり、祭期間中に山車が灯山、幟山、岩山へと変化します。最終日となる10月の第1日曜日には勇壮華麗な14基の岩山が苅田町役場前に勢揃いします。

●かんだ港まつり

昭和53年に町の人口が3万人を超えたことを記念して始まった祭です。花火やステージイベントなど、様々な催しが毎回盛大に行われます。



かんだ港まつり花火大会

まちの歴史

●青龍窟 (国指定天然記念物)

青龍窟は全長1785m以上、高度差65mの鍾乳洞で、支洞からはナウマンゾウなどの化石が発見されています。東洞口ホールは、等覚寺の奥の院として「等覚寺の松会」の御幣が奉納される神聖な場所となっています。



青龍窟

●松山城跡 (町指定史跡)

かつて豊前を代表する要害と呼ばれた中世の山城。戦国時代には、大友氏と毛利氏の激しい攻防戦がありました。山頂からは、町内全域を見渡すことができます。



松山城跡

●木造薬師如来坐像 (県指定彫刻)

天台宗内尾山宝蔵院相圓寺の本尊で、寺内の鍾乳洞に安置されています。平安時代の作像で、像高が約3mもある巨大な坐像です。「内尾のお薬師さん」の名で親しまれています。



Topic 苅田町は古墳のまち

苅田町には、国指定の2つの前方後円墳があります。ひとつは、古墳時代前期に造られた「石塚山古墳」で、この時代に造られた古墳の中では全国的にみても大きく、全長は約130mもあります。後円部の竪穴式石室からは、邪馬台国伝説にまつわる「三角縁神獣鏡」や土器などが多数出土しています。

もうひとつは、古墳時代中期に造られた「御所山古墳」で、この時代に造られた古墳としては、北部九州の古墳の中でも最大級です。墳丘の全長は約119m、後円部径は73mになります。墳丘の周囲には周濠がめぐらされており、周辺に陪塚(ばいちょう)も確認されています。

※陪塚：大型の古墳を主墳とし、それに従属するようにその周囲や隣接地にある小型の古墳



石塚山古墳 (国指定史跡) と
三角縁神獣鏡 (国指定重要文化財・宇原神社所蔵)



御所山古墳 (国指定史跡)

苅田町の 特産品・名所



海のミルクとも
 言われる逸品！

豊前海一粒かき

殻つきのまま販売されることから名づけました。豊富な餌料に恵まれ、1年を待たずにたっぷりの身入りと味に仕上がります。

苅田町漁業協同組合 TEL 093-436-3121



甘みのある
 やさしい味

等覚寺 松会みそ

等覚寺集落には修験道の流れを汲む漬け物、みそ造りの技術が伝えられています。手間を惜しまないこだわりの味です。

等覚寺特産グループ TEL 0930-22-8060



マテ貝掘りで
 人気のスポット

白石海岸

干潮時には潮が引いて沖の方まで干潟が姿を現し、“マテ貝掘り”が楽しめます。子どもも気軽に楽しめるので、家族連れに人気。2～5月頃がおすすめです。



甘みとコクが
 絶妙にマッチ！

周防の月

苅田町特産の「むらさきいも」を使用してつくったまんじゅうです。「がわ」と「あんこ」に乳製品を練り込み「コク」があります。

花楓月 TEL 093-436-1824



女性にも大人気！

紫芋焼酎 美夜古紫

しっとりした芳醇な味わいの焼酎です。

地酒のともだ TEL 093-434-0222

JA 福岡京築苅田直売所 TEL 093-436-1040

井筒屋苅田ショップ TEL 093-436-2100



珍しい植物が
 たくさん生息

広谷湿原

北九州国定公園内の小さな盆地に広がる湿原。世界的にも珍しいカルスト台地の湿地で、希少な植物が自生しています。近くには鬼の唐手岩と呼ばれる岩脈があります。

苅田町 数字で見る

福岡県で唯一の不交付団体（平成30年度現在）
 人口は5年前と比べて約1200人増加

人口・面積

総人口

苅田町 2019 年 12 月末現在

37,404 人

苅田町住民基本台帳による

出生数

苅田町 2019 年の総数

335 人

苅田町住民基本台帳による

面積

苅田町 2019 年 12 月末現在

49.24 km²

国土地理院による

世帯数

苅田町 2019 年 12 月末現在

17,948 世帯

苅田町住民基本台帳による

高齢化率

苅田町 2019 年 12 月末現在

24.40%

苅田町住民基本台帳による

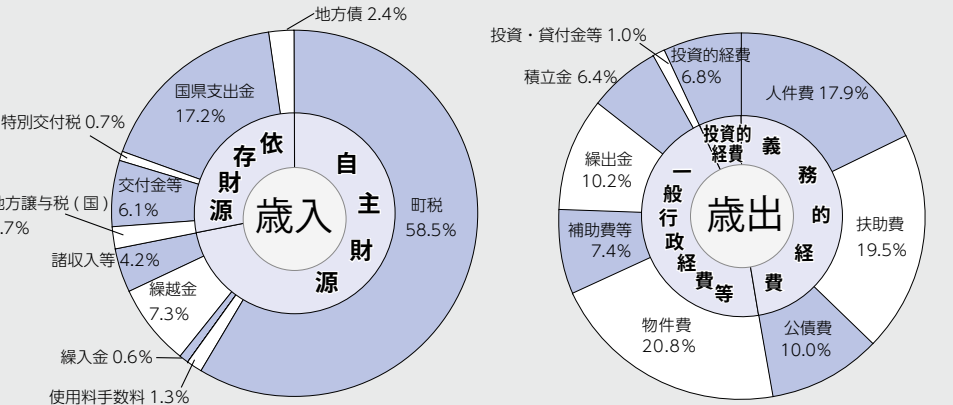
人口密度

苅田町 2019 年 12 月末現在

759.6 人/km²

苅田町住民基本台帳、国土地理院による

財 政



苅田町 平成 30 年度 一般会計決算歳入内訳

13,973,615 千円

苅田町 平成 30 年度 一般会計決算歳出内訳

13,182,642 千円

財政力指数

苅田町 平成 30 年度 (3 ヶ年平均)

1.21

※数値が 1.0 を超えると普通交付税不交付団体となります。

経常収支比率

苅田町 平成 30 年度

86.6%

※経常収支比率、将来負担比率ともに平成 30 年度普通会計決算に基づく数値です。

将来負担比率

苅田町 平成 30 年度

62.5%

く ら し

交通事故件数

苅田町 2019 年の総数

293 件

防災・地域振興課による

火災発生件数

苅田町 2019 年の総数

10 件

苅田町消防本部による

病院・診療所数

苅田町 2019 年 3 月末現在

30 件

(歯科は 20 件) 福岡県による



苅田町勢要覧 2020

発行年月：2020年3月

発行：苅田町

〒800-0392

福岡県京都郡苅田町富久町1丁目19-1

TEL 093-434-1111（代表）

FAX 093-436-3014（代表）

<https://www.town.kanda.lg.jp>

苅田町ホームページ QRコード

町からのお知らせや観光・イベント、ふるさと納税をはじめ様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

